



S-Booster
2018

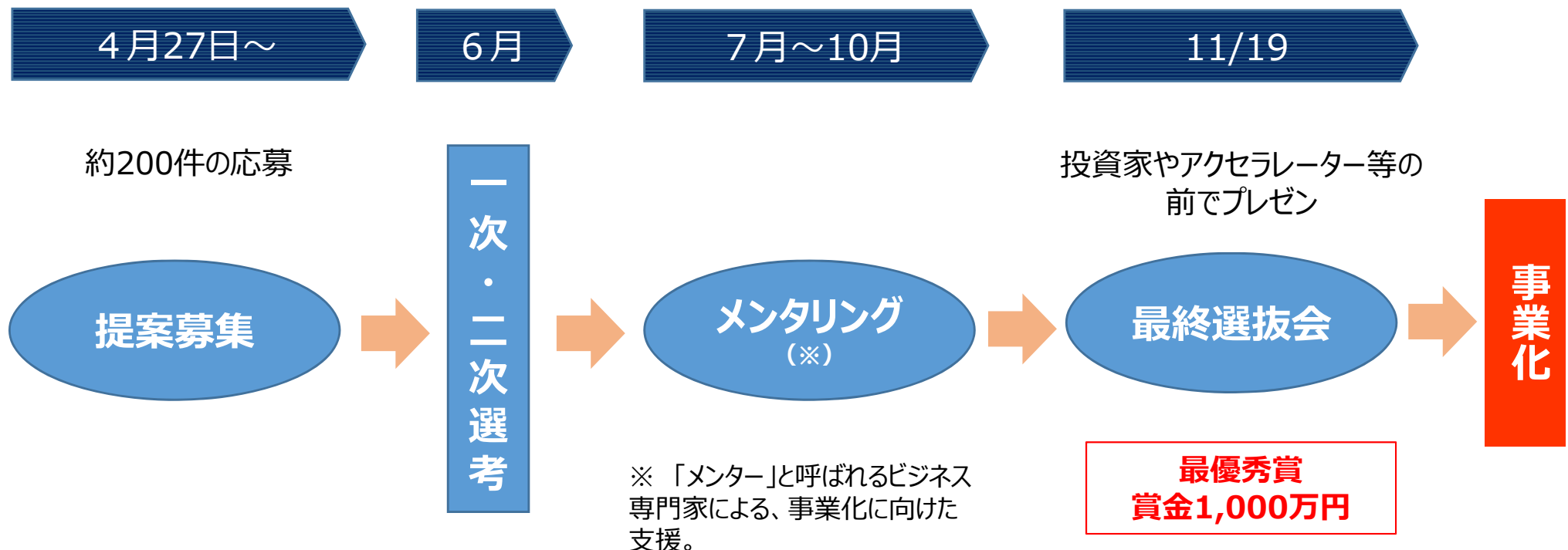
宇宙ビジネスアイデアコンテスト 「S-Booster 2018」結果概要

平成30年11月22日
宇宙開発戦略推進事務局

宇宙ビジネスアイデアコンテスト (S-Booster) 2018結果

- ◆ 「S-Booster」とは、宇宙を利用した新たなビジネスアイデアコンテスト。今年は2回目。
- ◆ ベンチャー企業のみならず、学生や個人、異業種から、宇宙ビジネスアイデアを幅広く募集し、メンターによる事業化支援を行う。
- ◆ 今年は、事業化に向けた初期活動資金として、大賞受賞者には副賞1,000万円を授与するなど、事業化に向けた支援を一層強化。
- ◆ 11月19日に、平井 宇宙政策担当大臣（実行委員長）ご出席の下、最終選抜会を開催。

<S-Booster 2018の流れ>



最終選抜会の結果

- ◆ 日時： 11月19日 14:00～17:45
- ◆ 場所： 渋谷ストリームホール
- ◆ 参加者： ファイナリスト、投資家、アクセラレーター、スポンサー、プレス等 200余名

受賞名	アイデア名/提案者名
最優秀賞	『ロケット海上打上げ』 森琢磨・山田龍太郎
未来コンセプト賞	『地球内部のCTスキャン』 大出 大輔
審査員特別賞	『宇宙から見つけるポテンシャル名産地』 天地人
スポンサー賞	ANAホールディングス賞 『宇宙から見つけるポテンシャル名産地』 天地人
	大林組賞 『ロケット海上打上げ』 森琢磨・山田龍太郎
	スカパーJSAT賞 『地球上から月面基地開発可能なテレプレゼンスロボットの実現』 GITAI
	JAL賞 『宇宙から見つけるポテンシャル名産地』 天地人
	ポーラ・オルビスホールディングス賞 『成層圏における微生物採取請負人』 チーム スペースドリフター

最終選抜会の様子



最優秀賞受賞者記念撮影



平井大臣締めくり挨拶



授賞式



全体フォトセッション

最優秀賞ビジネスアイデアの概要



最優秀賞

『 ロケット海上打上げ 』

提案者： 森琢磨・山田龍太郎（海洋掘削リグオペレーター）

- 2030年までに小型衛星打ち上げ市場は13兆円規模に成長する見込みだが、打ち上げ施設が追いついていない状況であり、結果6兆円分が供給不足となる。
- 一方で、海洋掘削リグは40%が世界中で待機状態にあり、中古市場では数億円で入手が可能である。
- そこで、**中古の海洋掘削リグを小型ロケットの打ち上げ場**として、ロケット打上げ者に提供する。



※提案者発表資料より抜粋